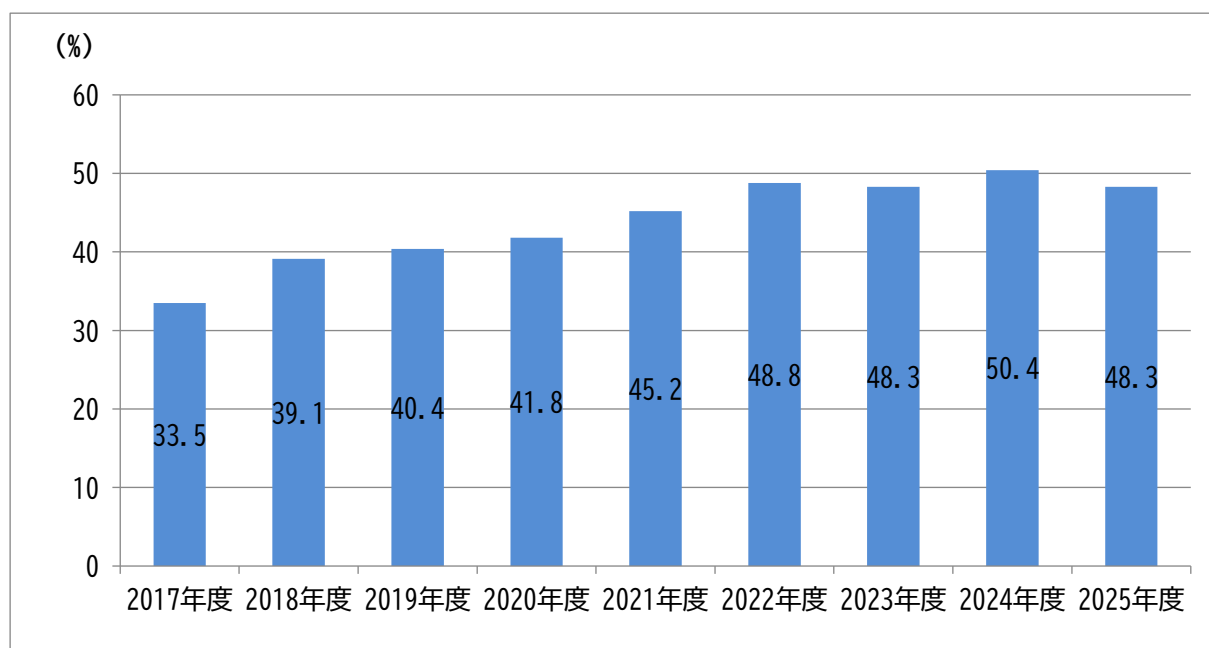


入院患者におけるリハビリテーション実施率



入院、発症、術後早期よりリハビリテーションが実施されることで患者の機能回復、合併症の予防、早期退院などの効果は多大であり、その必要性は高い。当院のリハビリ実施率は2024年度が50.4%、2025年度が48.3%であり、入院患者の約半数がリハビリテーションを実施する安定した状況が継続している。今後もリハビリテーションが必要な患者に対応できる体制の維持・向上を図っていきたい。

データ提供 リハビリテーション部